資料２

5歳児健診から就学前教育相談へ

令和８年１０月２日（金）廿日市市教育委員会学校教育課

5歳児健康診査との関わり

5歳児健康診査は、お子さまの「今」を知る大切な道しるべです

問診票の質問は単なるテストではありません。お子さまの特性を理解し、小学校での学びと生活へつなげるヒントです。

認知・言葉

📋 問診票より

「しりとりができますか？」

🌱 **育みたい力**

- **音韻認識の育成**（言葉を音の単位で捉える）
- **語彙力の拡大**（知っている言葉を抽出する）

🎒 **小学校教育へのつながり**

- **国語（ひらがなの読み書き）**：文字と音の対応、濁点や「っ」などの特殊な音の理解の基礎に。
- **言葉による表現**：自分の思いや考えをスムーズに言語化する力のベースになります。

運動・空間

📋 問診票より

「お手本を見て四角が書けますか？」
「交差点でピタッと止まれますか？」

🌱 **育みたい力**

- **目と手の協調運動**（見た通りに手を動かす）
- **空間を捉える認識力**（形や位置の把握）
- **体のコントロール**（動きの調節・停止）

🎒 **小学校教育へのつながり**

- **板書・ノート記入**：黒板を見てマスの正しい位置に文字を書く力の土台。
- **算数（図形学習）**：形の特徴の理解。
- **安全な登下校**：危険を察知して身体を止める行動に繋がります。

社会性・感情

📋 問診票より

「順番を待つことができますか？」

🌱 **育みたい力**

- **人の話を聴く姿勢**（自分の欲求のコントロール）
- **集団行動**（社会性・ルールを守る）
- **感情のコントロール**（気持ちの切り替え）

🎒 **小学校教育へのつながり**

- **授業・集団生活**：発言順を待つ、先生や友達の話を聴く、みんなで整列して行動する。
- **良好な人間関係**：友達と譲り合って遊ぶなど、学級での適応力を高めます。

💡 **5歳児健診のほんとうの目的**

得意なことや困り感を早期に見つけ、就学までに園・家庭・地域で適切なサポートを整えることで、お子さまが安心して笑顔で小学校へ入学することにつながります。

5歳児健康診査との関わり

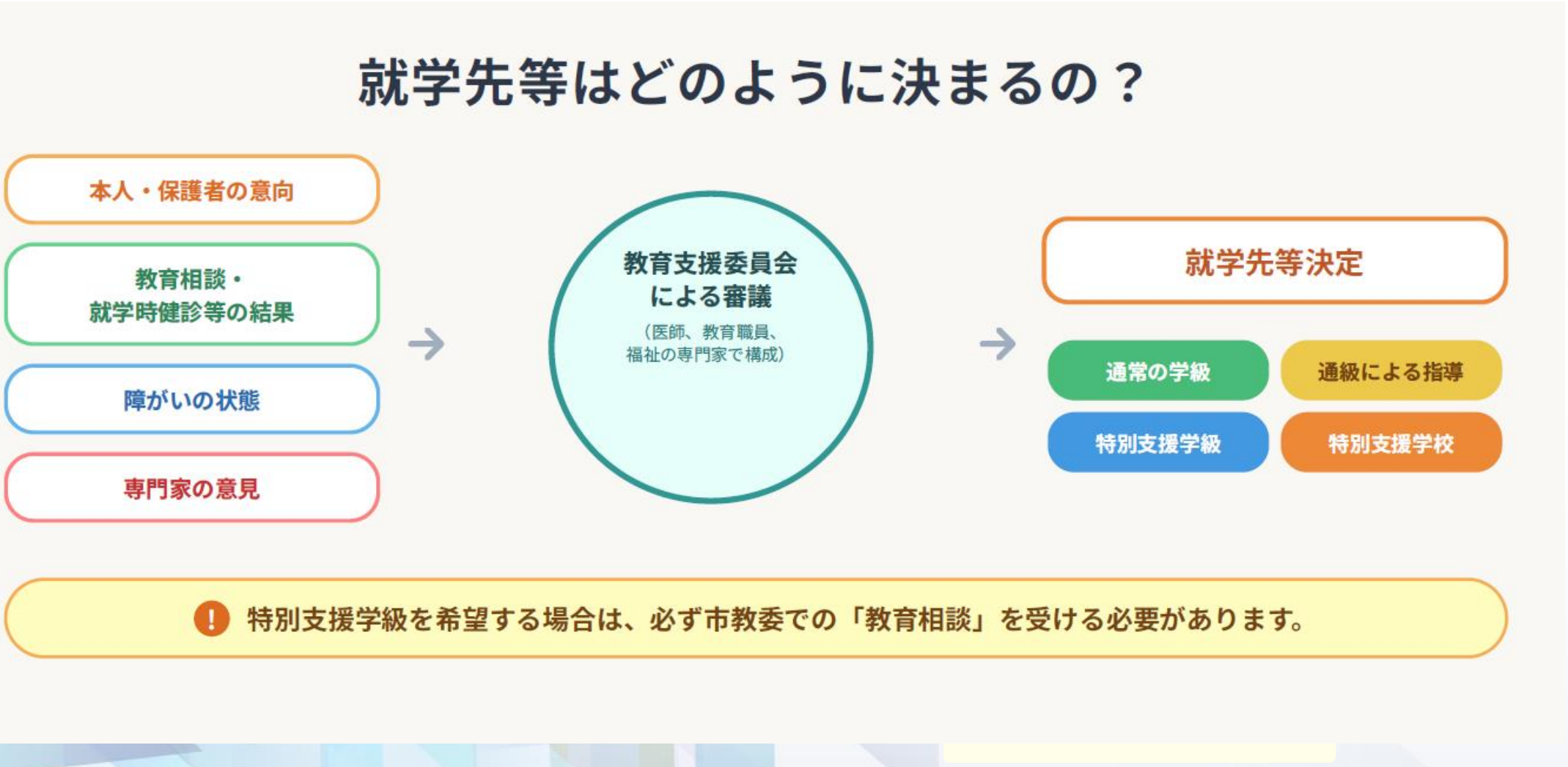
就学までのスケジュール

保護者の方と市が二人三脚で準備を進めます。

	年中	5月～6月	7月～9月	9月～12月	2月
ご家庭のアクション	5歳児健診	教育相談の申込・実施	学校訪問（希望者）	就学時健診	入学予定校の入学説明会へ出席

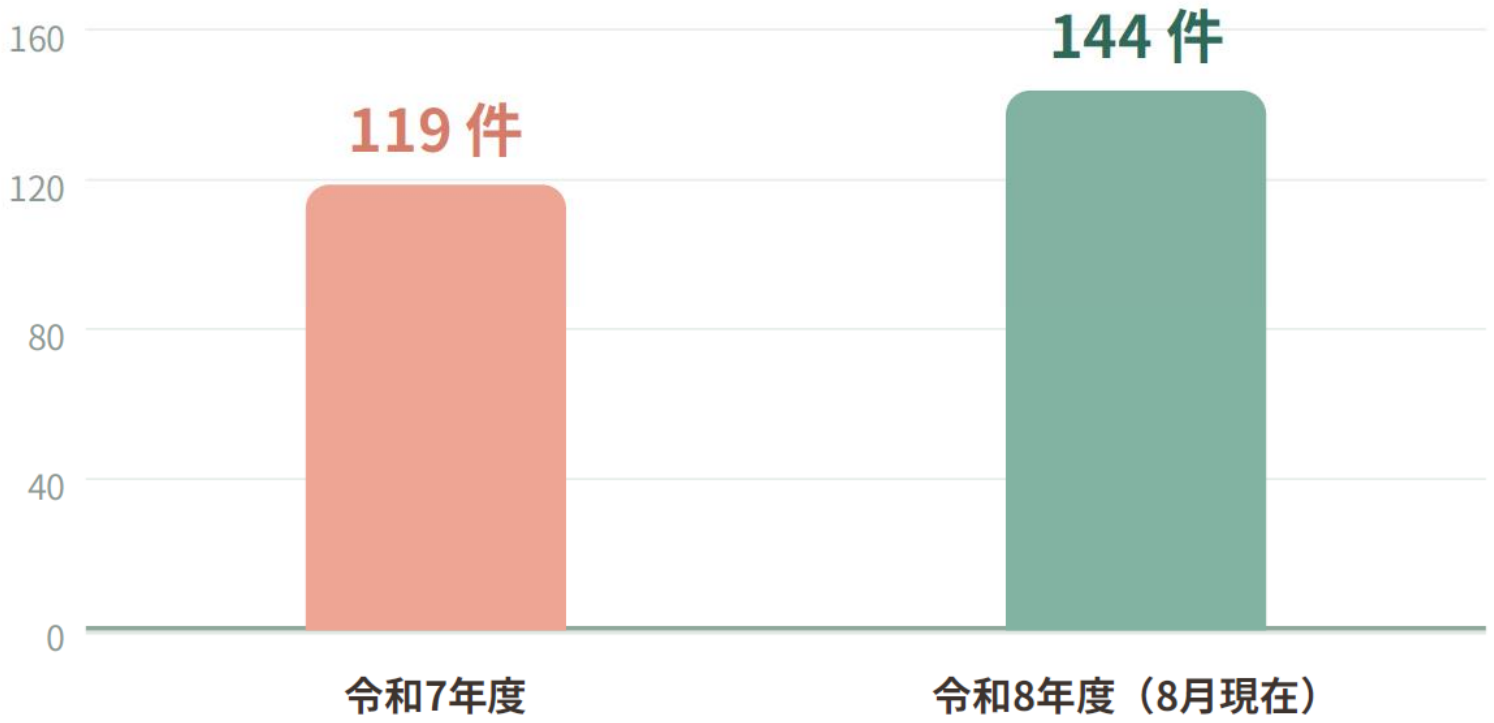
				1月
市・委員会のサポート	担当者による相談	園や自宅への訪問・実態把握	教育支援委員会での就学先審議（月1回）	就学先の決定・通知送付

就学先等の決定について



教育相談の件数について

年度別相談件数の比較



特別支援学級と通級指導教室について

1. 特別支援学級の設置状況

施設区分	設置状況	学級数
小学校	全校に設置	57 学級
中学校	全校に設置	24 学級

2. 通級指導教室の設置状況

小学校： 全校に設置されています。

中学校： 以下の8校に設置されています。

・ 廿日市中学校	・ 佐伯中学校
・ 七尾中学校	・ 大野中学校
・ 阿品台中学校	・ 大野東中学校
・ 野坂中学校	・ 宮島中学校

就学先について

就学先の構成割合



- **特別支援学級（自閉・情緒）**： 45名 (60.8%)
- **特別支援学級（知的障害）**： 14名 (18.9%)
- **特別支援学校（知的障害）**： 8名 (10.8%)
- **通常学級**： 6名 (8.1%)
- **特別支援学級（難聴）**： 1名 (1.4%)

※ 特別支援学級（病弱）、特別支援学校（聴覚障害）は 0名 (0.0%)